



雅情时  
瑞  
瑞  
事

清  
平  
出  
深  
出  
劫  
瑞

卷  
部  
上  
册



叙  
其のつまはるは  
昔は雁のしほり  
ぬら河大降のあ  
初めは神田の  
を神田のしほり

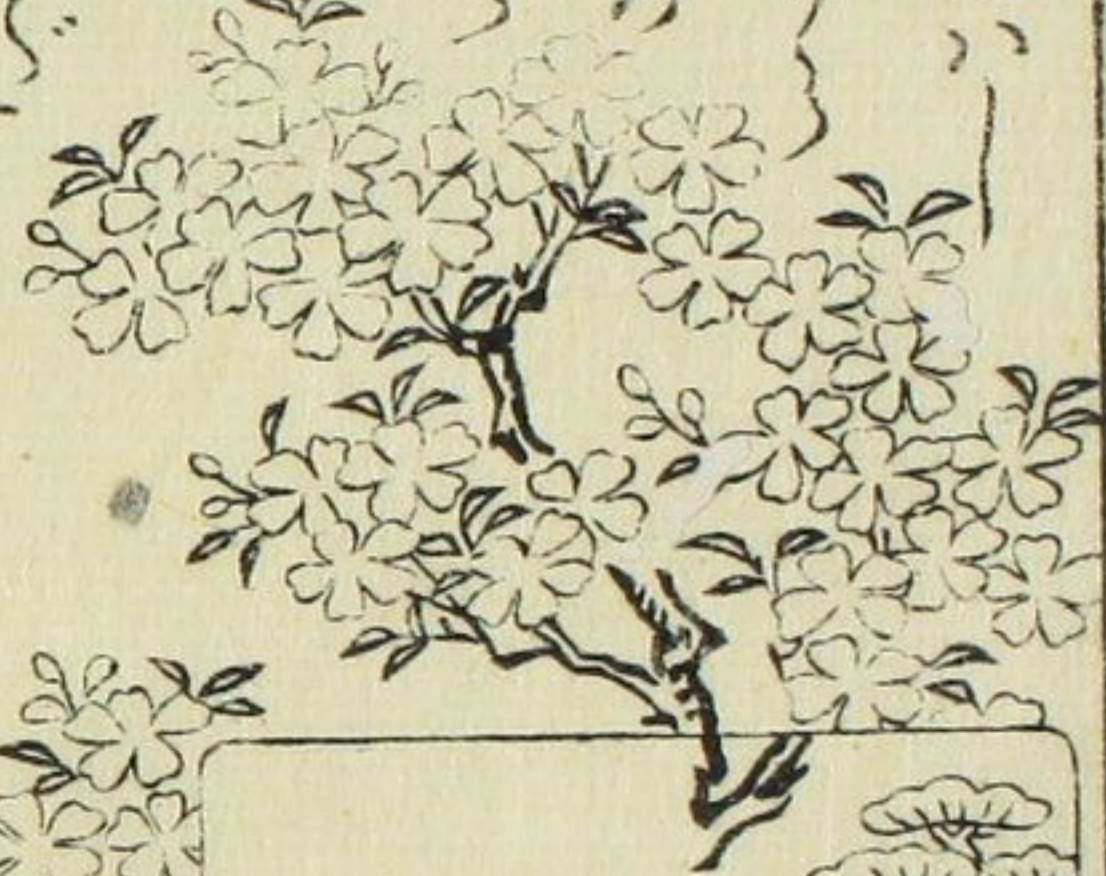
市一書  
志はるはる  
けるはるはる  
昔は雁のしほり  
ぬら河大降のあ  
初めは神田の  
を神田のしほり







源氏如くおかし  
 ちやいばけり  
 御のち好ころ  
 ろれをそころ  
 西ひあを  
 ちひい  
 かのとの  
 おさるて  
 いかさ  
 上篇  
 むひくめろ  
 びつび  
 世事  
 松桐

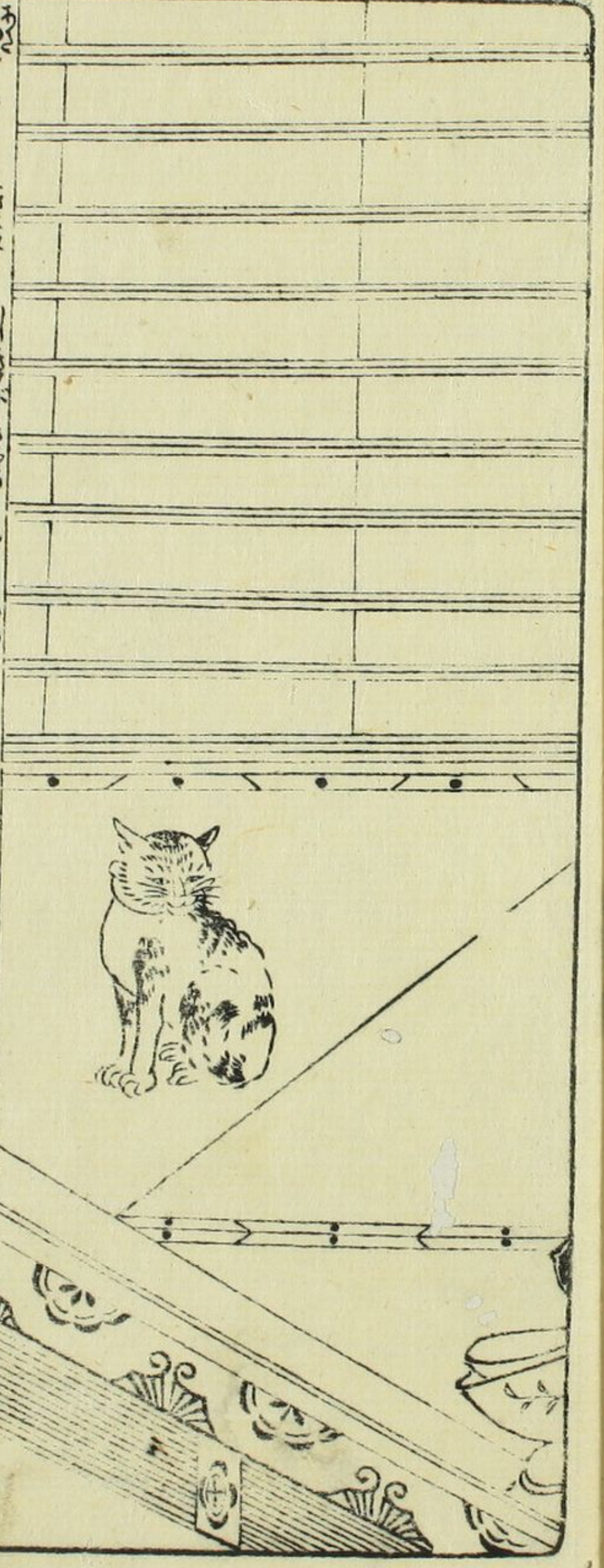


伊  
 末  
 花  
 極  
 心  
 心

二条  
 おれ  
 ちよ  
 むい  
 りり  
 ちよ  
 源氏  
 ちよ  
 い  
 ちよ  
 た  
 ちよ



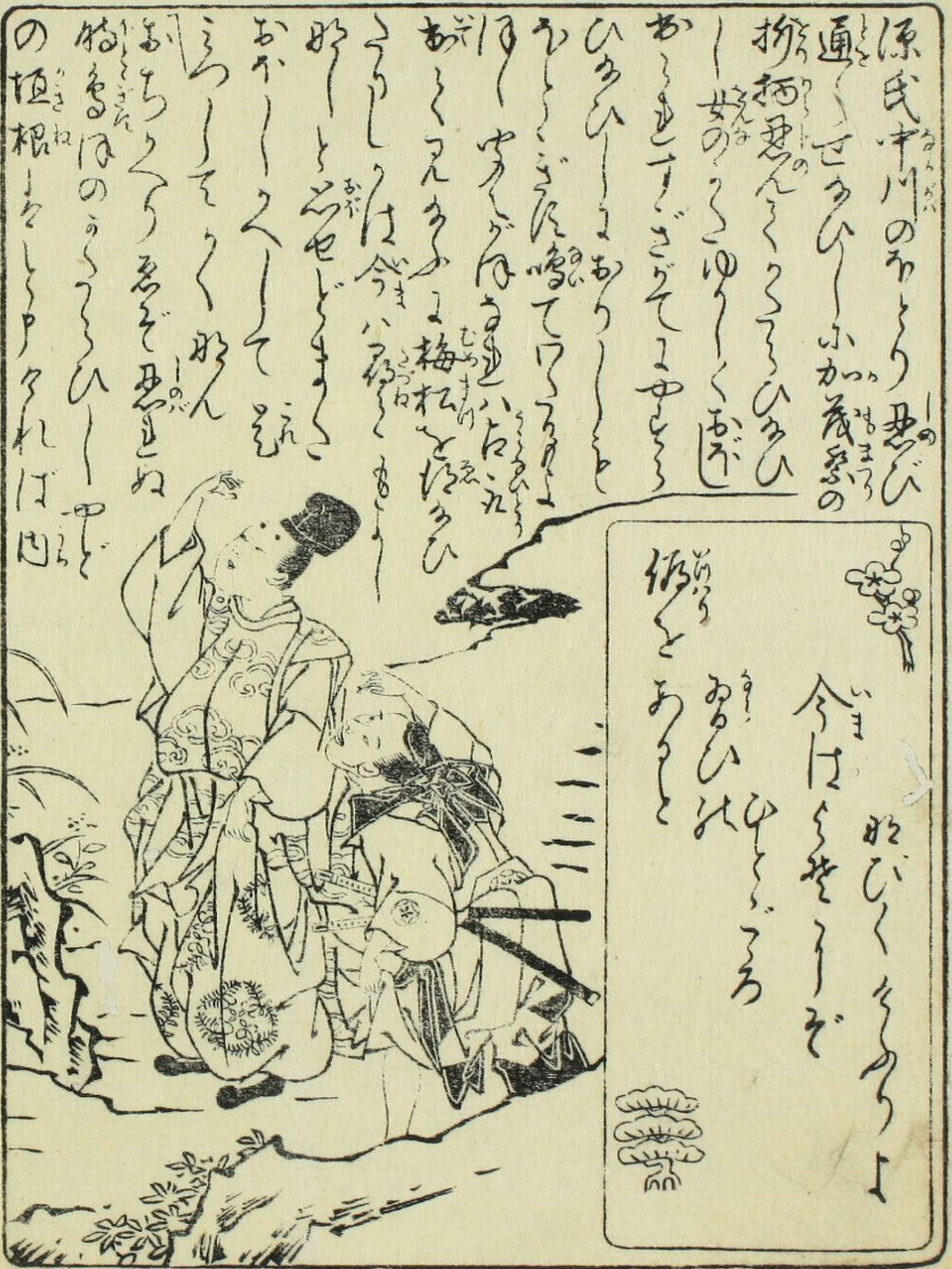
おんなのしよは式子内のおつとをいひきくおはりにまじ  
がらんげせやうくかしのこしらふもいひきくおはりにまじ  
まひてえんし折のちをすれぬおれのおつとをいひきくおはりにまじ  
おど濁しおれいし折ふつちやおれのおつとをいひきくおはりにまじ  
みもいりやあらんとおれいしておれのおつとをいひきくおはりにまじ  
ましまししておれいしておれのおつとをいひきくおはりにまじ  
つせあ〜り〜くおつとをいひきくおはりにまじ  
おつとをいひきくおはりにまじ  
おつとをいひきくおはりにまじ







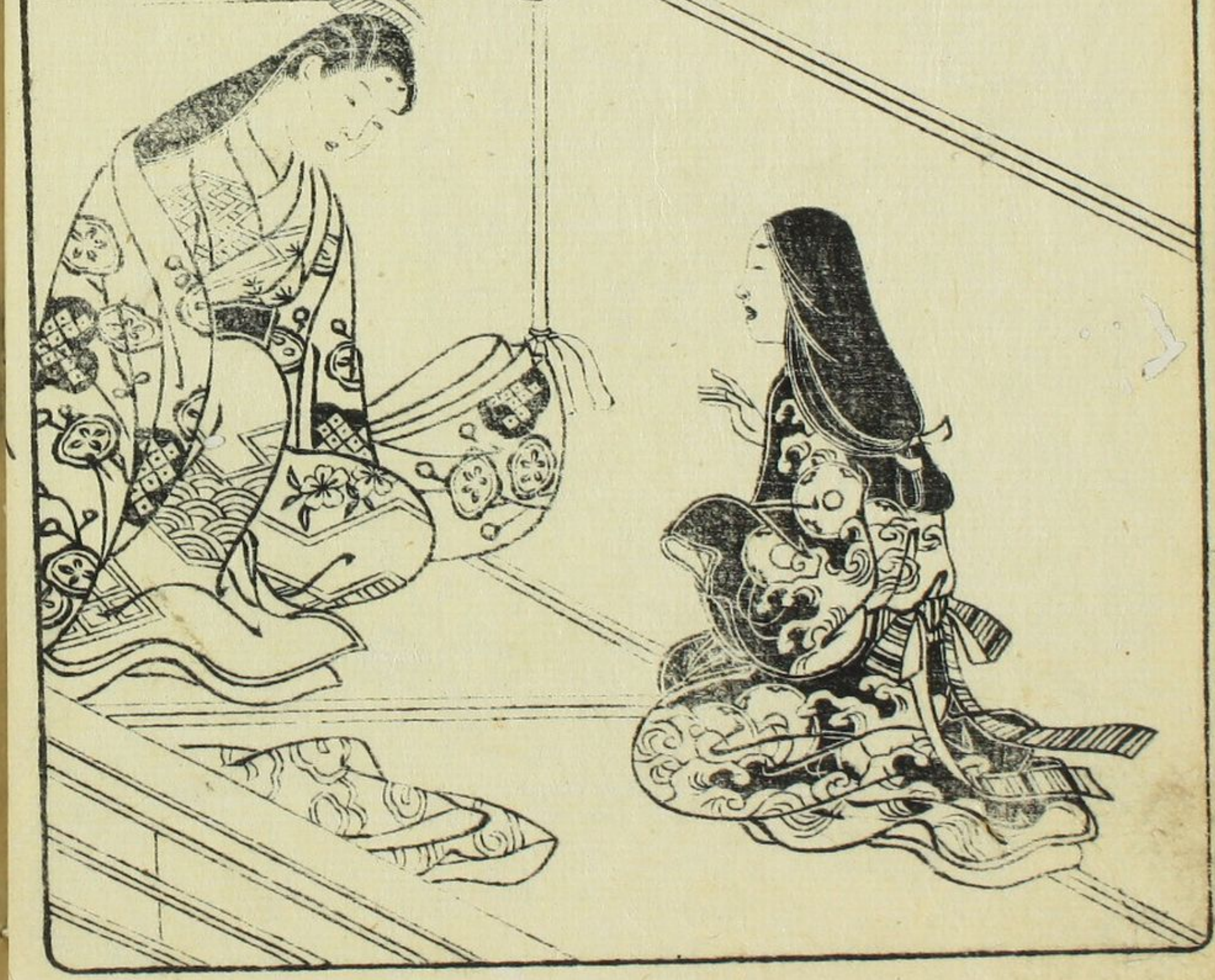
髪しておを  
 同くはな  
 髪はそま  
 されど  
 あふおぢのふ  
 又月るの  
 せんあり  
 月も世女のお  
 一ころのうつり  
 ぬらとあひし  
 りともと  
 り云くおぬ



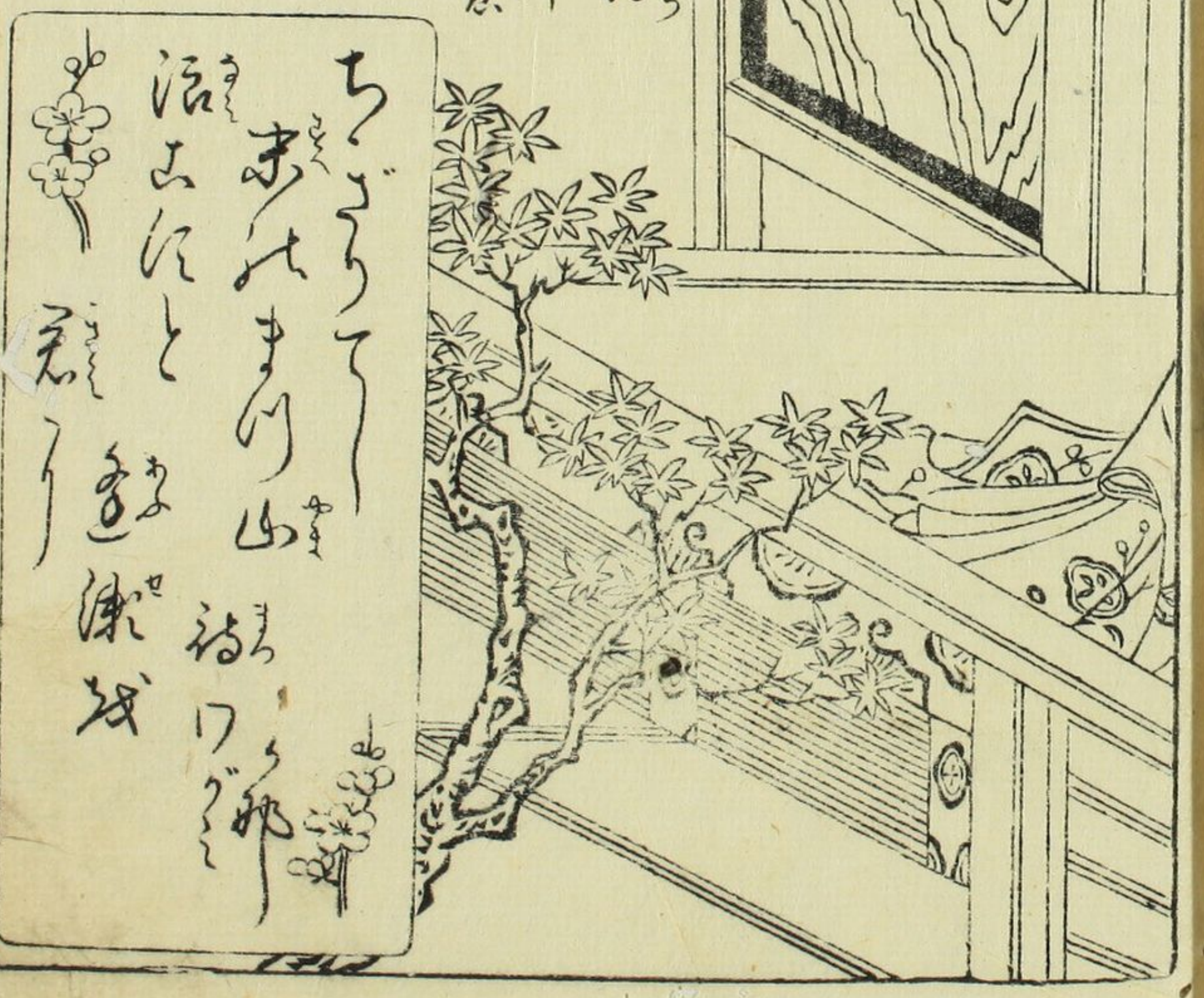
源氏中川のちり  
 通くせふひ  
 柳栢君  
 ひまひ  
 おくえま  
 け今  
 おか  
 ちん  
 思  
 ひ  
 の  
 根

今け  
 おひ  
 あり  
 ね

未づむもれのそは  
 西つあざしめい  
 中さうくありま  
 せしが源氏と  
 なれまのせし  
 りしあしれく  
 をすめく  
 みのねお  
 おり  
 ばり  
 流し  
 おも  
 りはめ  
 おり  
 一人  
 ちし



い  
 ま  
 お  
 流  
 お  
 り  
 は  
 一  
 人  
 ち  
 し



ち  
 未  
 流  
 花  
 流  
 未  
 流

源氏物語月夜のそと

こころこころのこころに  
さびぬ月夜  
わびしき月夜  
もさびしき月夜  
おそれおぼしき月夜  
そりしき月夜  
の國くさくさへんを  
いしき月夜  
しき月夜  
とありぬんやとおぼせ  
ばけりさくさく月夜  
かきせん月夜  
神のおしき月夜  
しき月夜



わびしき月夜  
さびぬ月夜  
わびしき月夜  
おぼしき月夜  
そりしき月夜  
の國くさくさへんを  
いしき月夜  
しき月夜  
とありぬんやとおぼせ  
ばけりさくさく月夜  
かきせん月夜  
神のおしき月夜  
しき月夜

雲ゆく  
志  
おぼしき月夜  
わびしき月夜  
さびぬ月夜  
わびしき月夜  
おぼしき月夜  
そりしき月夜  
の國くさくさへんを  
いしき月夜  
しき月夜  
とありぬんやとおぼせ  
ばけりさくさく月夜  
かきせん月夜  
神のおしき月夜  
しき月夜



月清

心

中姑

月

心

中姑

月

心

光源氏秋月夜の口付  
 一輪を云々と嬉々せ  
 ると此の通りもつてな  
 りぬまはせしふせな  
 げもあらぬやとほ  
 むひては卦をばかひ  
 ぬさまはばどの宴の日夜  
 いもふ又こころを〇か  
 くとんずくれあらけむ  
 く源氏もそこころ思ひ  
 けりせむふさしといと  
 けりけりこころ思ひて  
 秋月夜を去く拙む

...とほす...  
 ...せむ...秋月夜の口  
 ...の...  
 ...の...  
 ...と...  
 ...も...  
 ...は...  
 ...は...  
 ...の...

...とほす...  
 ...せむ...秋月夜の口  
 ...の...  
 ...の...  
 ...と...  
 ...も...  
 ...は...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

...と...  
 ...は...  
 ...の...

相愛おんこりしの  
 津助はあふか  
 とおのこをひし  
 光るもさ敷  
 いせあひか  
 成ふ北野文也  
 いふくは卦  
 あひぬを  
 さまや  
 おか  
 二  
 のい  
 けん  
 てお



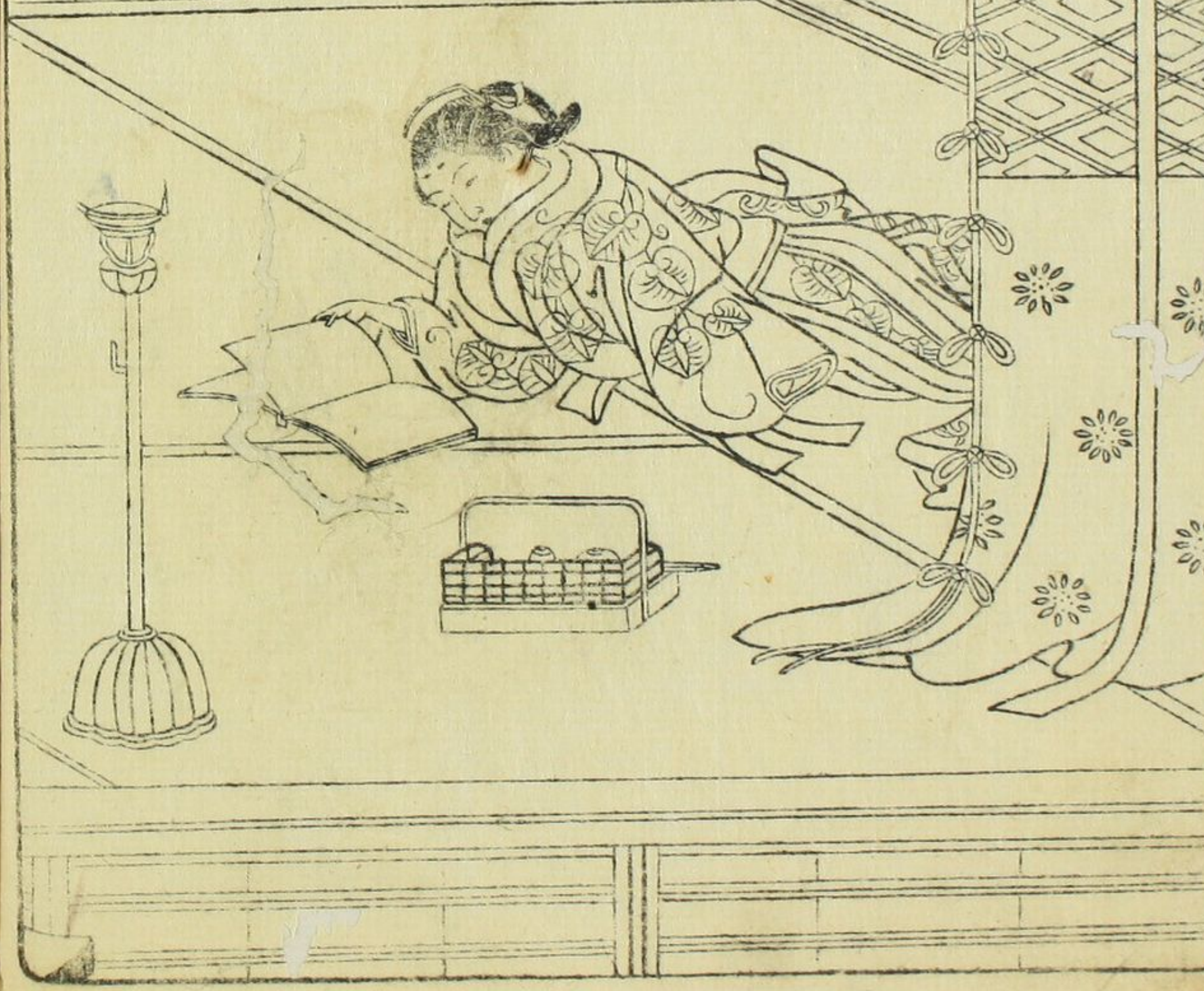
久む自余  
 のこりあ  
 つくせ  
 家色  
 あしり  
 まし  
 のこ  
 終



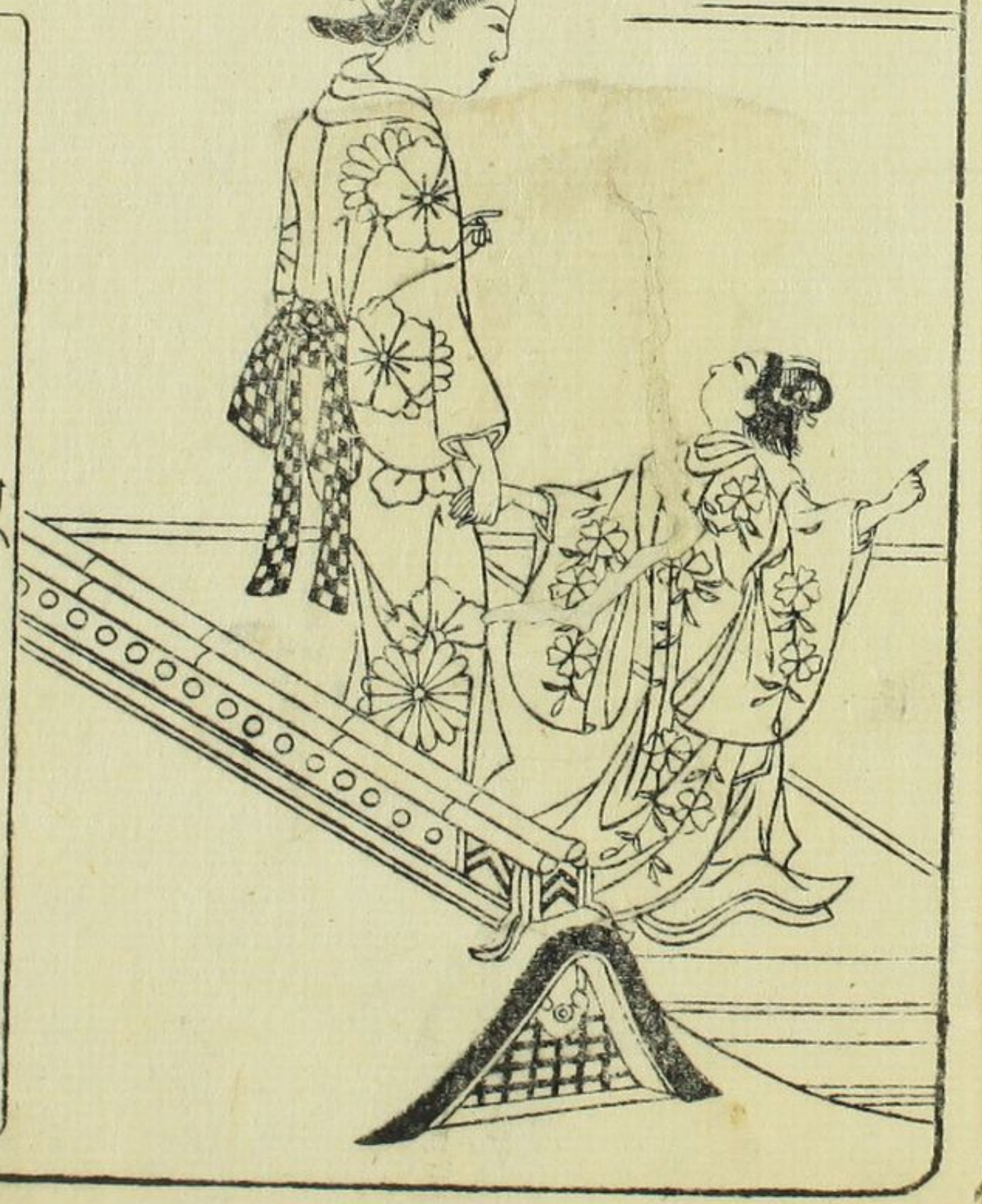
り  
 甲  
 の  
 花



けふのよはに子あり  
 まるきつは  
 船の上の娘を二条院  
 へ送る中へ船の子  
 こそあつんと見え  
 舟のあひ船の  
 丸ももささこ  
 かくも明志のとは  
 ひとり娘を  
 けふのよはに  
 かくもあつんと見え  
 舟のあひ船の  
 丸ももささこ  
 かくも明志のとは  
 ひとり娘を



二条院へ  
 けふのよはに  
 かくもあつんと見え  
 舟のあひ船の  
 丸ももささこ  
 かくも明志のとは  
 ひとり娘を



末の志  
 樹  
 花  
 花  
 花

しらべ







書  
明

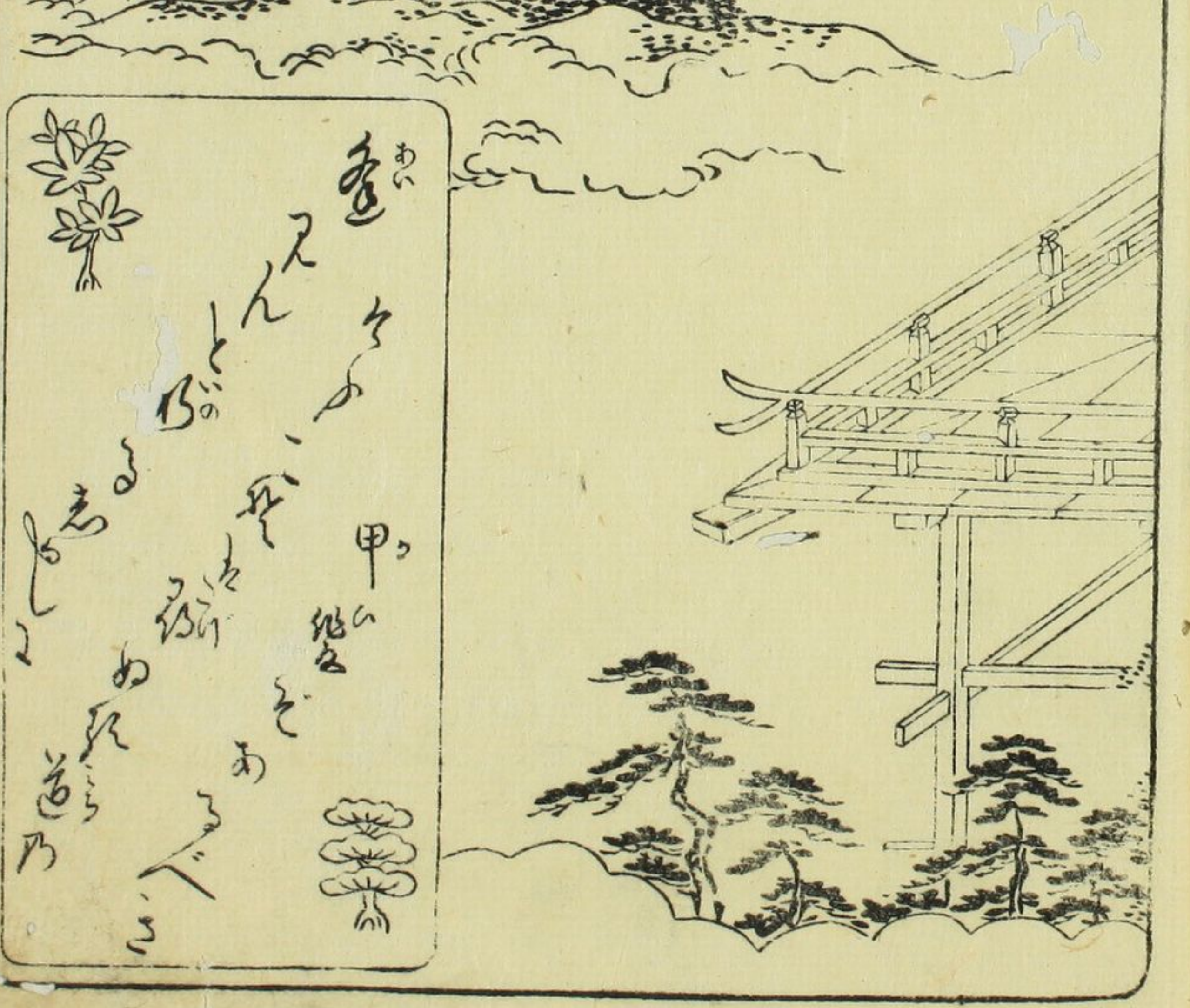
王  
公  
臣  
子

時  
有  
如  
此  
之  
事  
也  
其  
名  
曰  
通  
天  
書

玉のついでの内侍の  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは

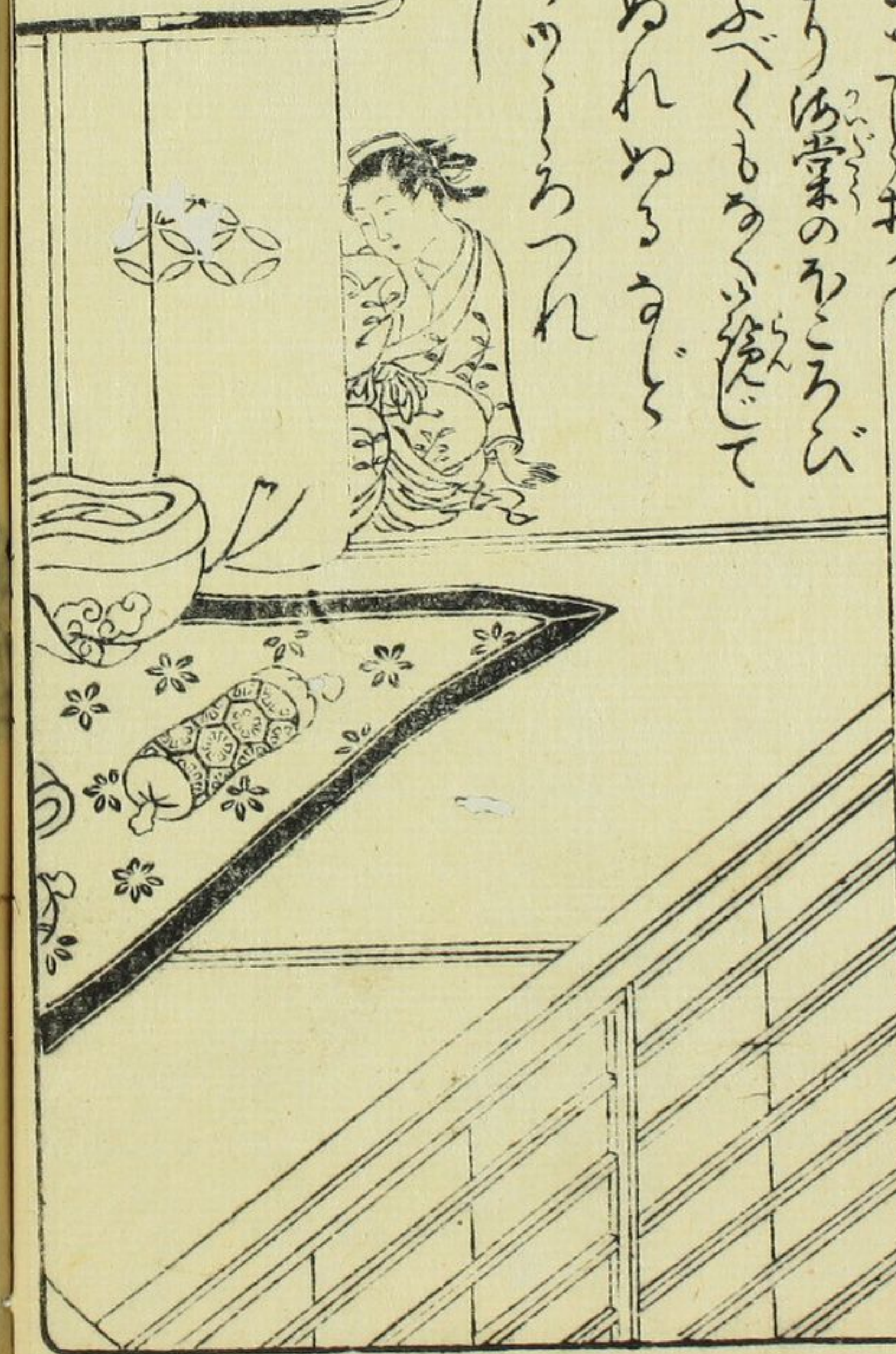


の美のついでの内侍の  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは



おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは  
おのろけは

孝の大おいらすうこのうけ  
 このころはさかのあけしき  
 百家のあまもさうりおぼく  
 そあけしきもちりやうき  
 孝のちあひまきしき  
 孝のあまのしきしき  
 あまのあまのしきしき  
 孝のあまのしきしき  
 孝のあまのしきしき  
 孝のあまのしきしき



おの  
 りき  
 こま  
 ちり  
 ちり  
 こま  
 こま

小宰おとあ  
 何とああり夜国  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき  
 孝のあまのしき





おのちのこの娘を基を  
 まいりてごんお教の務  
 んお子花をよそんと  
 中娘は牛を  
 作とに  
 勤文の  
 娘をさひゆれ  
 ばつとと  
 て娘とと  
 中娘を運は  
 あしそひして  
 ありて



名づいひの  
 あやあ  
 ちん  
 て  
 花

ちよふ風のあつ  
 りふつと夕つ  
 ちの礼れおつ  
 口おーくれ  
 大娘君まけの娘  
 引くゆへ風心  
 ささぐれおひく  
 さおしらん  
 ちこの宰お  
 大娘君のおい  
 うと  
 ろちちる花  
 らればまける  
 ち大娘君の









まぐい  
 の  
 さね  
 の  
 邦



まぐい  
 の  
 さね  
 の  
 邦

花  
 の  
 葉

いふらのまが中始のいといつて、あゝあゝ、  
 侍く、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、  
 世に三つ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、  
 ゆうさつ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、  
 いひ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、  
 ま、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、  
 あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、あゝあゝ、

十  
う  
し  
ま

や  
ま  
連

の  
道

ま  
ま  
の  
子  
の

ま  
ま  
の  
島

あ  
ら  
ま

ま  
ま  
の  
島

あ  
ら  
ま

あ  
ら  
ま

